

「地面を深く掘り下げよう！」

～揺るがない人生の土台～

「そこで、わたしもあなたに言う。あなたはペテロである。そして、わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう。黄泉の力もそれに打ち勝つことはない。」

マタイによる福音書16章18節

隣国北朝鮮のトップである金正恩の兄である金正男が殺害された。北朝鮮内ではその事件のニュースは全く報道されず、国際的なニュースになっているにも関わらず、偏った情報だけを国民に伝えていることがよく分かる。国外にいる北朝鮮人も金正日には金正恩以外の子供は存在していないように伝えられているようだ。国民を洗脳し、恐ろしい社会を作り上げている。また、先週の前半では、女優の清水富美加さんが信仰宗教の「幸福の科学」へ出家したという報道がなされた。教祖の大川隆法氏率いるカルト教団の誤った教えの中に、一人の若い将来有望な存在が引き込まれてしまった。両親の影響、そして、本人の信教の自由とはいえ、間違った救いの世界に無条件で入っていくことには強い怒りと、キリスト教会の影響力の乏しさに打ちのめされてしまう。

「不法がはびこるので、多くの人々の愛が冷えるであろう。(マタイ24:12)」との末の世についての主のおことばですが、今の世界、人々が大いに迷っています。また、何か支柱となるような教えを求めて飢え渴いていることも事実です。そして、間違ったリーダーや間違った教えに引き込まれていく時代が始まっているように感じています。

また、時代はネット社会であり、容易に様々な情報を得ることができる時代でもあり、地道に、コツコツと苦労しながら生活をしていくということを嫌う人々も多くなってきています。砂の上に家を建ててしまうような人々がいつの時代にもまして、増えているのだと思います。

しかし、聖書は、確かな人生の土台に何かを成し遂げようとその計画を立てようとするならば、苦労しながら、時間をかけてしっかりと深く地面を掘り下げて、岩なる主イエスを発見し、その上に自らの人生を建て上げることなしに、揺るがない人生を送ることはできないと教えています。簡単に手に入らないからと言って、決して根を上げてしまっはいけないのです。

「…私たちの信仰生活という競走を一生懸命やろうではないか。それには、すべて邪魔になるものと、からみつく罪をかなぐり捨て、神の定めておられるコースを、忍耐して走り通さなければならない。また、私たちの心をそらすものから目を背け、私たちに信仰を与え、また、私たちの信仰を完成してくださるイエスを仰ぎ見なければならない。…。あなたがたは神の訓練として、信仰生活の苦しみを受け取りなさい。神は、あなたがたを神の子として扱ってくださるのである…。へブル12:1・27(現代訳)」土台を得るために掘り進んでいる間に多くの訓練を受けますが、それはさらに揺るがない人生を送るために与えられた神の恵みなのです。